さいたま市立芝川小学校 校長 竹谷 浩一

## 令和4年度 学校評価アンケート結果について

早春の候、保護者の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また日頃から本校の教育活動 に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。

さて、昨年10月に実施しました学校評価アンケートでは、多くの御回答をいただきありがとうございま した。下記の通り、結果をお知らせします。いただいた御意見等をもとに、学校・保護者・PTA・地域、そ れぞれ何ができるかを、教職員ならびに学校運営協議会にて検討を重ねてまいりました。今後もよりよい教 育活動を実現していけるよう、皆様の御協力をお願いします。

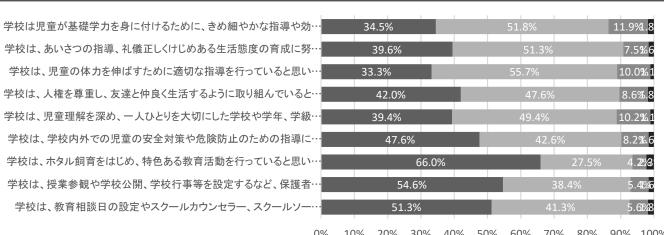
なお、本校ホームページでもこちらの結果は公表させていただいております。

記

#### 1 アンケート項目

- | 学校は児童が基礎学力を身に付けるために、きめ細やかな指導や効果的な指導を行っていると思い ますか。
- 2 学校は、あいさつの指導、礼儀正しくけじめある生活態度の育成に努めていると思いますか。
- 学校は、児童の体力を伸ばすために適切な指導を行っていると思いますか。
- 学校は、人権を尊重し、友達と仲良く生活するように取り組んでいると思いますか。
- 学校は、児童理解を深め、一人ひとりを大切にした学校や学年、学級づくりに取り組んでいると思 いますか。
- 6 | 学校は、学校内外での児童の安全対策や危険防止のための指導に取り組んでいると思いますか。
- 学校は、ホタル飼育をはじめ、特色ある教育活動を行っているとおもいますか。
- 学校は、授業参観や学校公開、学校行事等を設定するなど、保護者や地域の方との相互理解に努め ていると思いますか。
- 学校は、教育相談日の設定やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置など、児 童や保護者が相談しやすい環境の整備に努めていると思いますか。

# 2 集計結果 (回答数:571)



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

■そう思う ■だいたいそう思う ■あまりそう思わない ■そう思う思わない

#### 3 自由記述より

## 【学習に関すること】

- ・自分で考える力をつけさせるような教育を望みます。
- ・昔からの教育方法に捉われず新しい教育方法なども取り入れて子供の可能性を伸ばしてあげてほしい。
- ・現在の社会にあったインターネットモラルや性教育など
- ・一年生から週に一回、6時間授業があったら良いなと思いました。学力をつけさせたいです。
- ・学校の学習の強化のため、家庭で授業や体育の課題(鉄棒や縄跳びなど)を補助するにあたり、子どもが楽しんで取り組める工夫や、理解しやすい教え方などを学習進行に併せて教えて頂きたいです
- ・自己の発信する力
- ▲パソコンが貸与されているがどういった活用がされているのかがわかりづらく家庭での使用方法に戸惑う。
- ▲成績表を確認しましたが、親として頑張っているなと思っている学力の評価と大分違います。間違えた所などをやり直しなどしていますが、担任の先生は確認していますか?一度の間違いで判断しているのでは?と感じています。
- ・計算が速く正確にできたり、漢字や単語をしっかり記憶できるよう、小テストをより頻繁に行ったり、より 繰り返し問うたりして、学力の基礎がしっかり身につくよつになれば良いと思います。

#### 【生活に関すること】

- ▲毎日教科書をある程度全て持っていって持って帰っているのですが、子供のランドセルを持つと重く 1 年生の我が子には負担なので、利用しないものは学校に置くなど工夫してほしいです。特に金曜と月曜は他の荷物もあるので子供の身体にとても負担がかかっていると感じます。
- ▲高学年との関わりが気になる。注意をちゃんとしてほしい。仲良くする分には良いが、余計な事で関わってほしくない。高学年の子たちが低学年の子たちを馬鹿にするような態度が目につく。指導をお願い致します。
- ▲防パトの時挨拶をしない子供が多い
- ▲子どもが連絡や授業の指示を聞き逃したまま、追いつけず理解できずに帰ってくることがある。声の大きい 児童だけでなく、性格的に声を上げにくい児童のことも気にして、スピードをあわせて下さればありがたい と思う。
- ▲防止パトの時挨拶をしない子供が多い
- ・いつも楽しく登校する姿を見て安心しております。通学班の集合時刻がなかなか守られていないことと、挨 拶が寂しいことは、学校、家庭の両方で育てていきたいと思っております。

# 【安全に関すること】

- ・地域の年配の方々のお力を借りて登下校の見守りを強化する為に目印となるベスト等をもっと多く配って ほしいです。
- ▲簡単に学校へ入れることは良いがセキュリティに不安がある
- ▲行方不明の子供達のニュースが増えている。当エリアでも登下校時、また下校後遊びに行く際に一人でいる子供をよく目にする。児童の学齢や状況にもよるが、(例えば低学年児が、冬の夕方薄暗い中一人で歩いている時などは要声かけ)知らない子であっても、気をつけて行くように等少し目を向け声をかけてあげて欲しい。また各家庭でも今一度、子供達だけでの公園遊びや外出についても子供達と話しあうことが必要。特に芝川小エリアは犯罪多い大宮駅からも遠くはなく一方田んぼや芝川など一瞬死角になる場所も含んでいるため、より防犯意識を地域、家庭、学校で強化し子供達の見守りに日々努めていくべき。
- ▲朝の開校時間が早いと思います。それ故に登校時間が早まってる班が多い気がします。 年配者の ボランティアを 下校時間 一緒に ついてもらい その中で いろいろ会話ができたらな…と 思います…

▲先日、子どもが体育の授業中に怪我をした際に、教員からは適切な怪我の回避のための指導があったのか、少し不信感がありました。授業中他の生徒が、靴下を脱いで良いか聞いたら、脱ぐなと言われていたので、子ども自身も靴下で滑ると不安を感じながらも、靴下のまま体育館の床で運動をして、やはり滑って転倒をして怪我をしました。電話で受診結果の報告と、状況を確認した際には、脱ぎたい人には脱ぐよう声かけをしていたというような話でしたが、子どもはダメと言われていたと思っていたようで、子どもが話を聞いていなかった可能性もありますし、起きてしまったことは仕方ないので、子どもに十分注意して不安を感じたら先生に相談することを伝えましたが。偶発的な事故は起こり得ますし、仕方ないこととも考えています。ただし、適切な安全管理として、体育館ではシューズあるいは、滑りやすくなると思われる服装・靴下ではなく靴下を脱いで素足で転ばないように促す声かけなどを、細かいことではありますが、徹底していただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。たまたま整形外科受診時に、同じクラスの生徒も体育の授業で身体を痛めた(逆立ち時に転倒?)など話されてお会いしたこともあり、学校内の事故については、なぜ起きたかを検討して再発予防に努めていただきたいと思いました。ちなみに過去振り返り、親の私も、自分のいる場で子供が怪我したことはあり、その都度自分を責めたり、反省ばかりですが・・・・。経験を次に活かせればと思うばかりですので、よろしくお願いいたします。

## 【保護者との連携・情報公開に関すること】

- ▲地域の人たちに協力をさせるのは間違えている気がする。先生達でどうにか行動してほしい。
- ▲共働きだと、なかなか時間が取れないので、オンラインでの交流会などが欲しいです。
- ▲前提として専業主婦を想定しているとしか思えない。働きながら子育てしている立場から、不親切な所ばかりだと思います。
- ・オヤジの会の様々なイベントに先生方もたくさん参加して欲しい。
- ▲前任の校長先生の時は台風や大雨の日の朝、登校前の時間に通学路をパトロールし、状況の説明やおやじの会と連携をし、登校の際に立哨をしますと一斉メールを送ってくださってました。また、校外学習の際も今このような状況です。ここで楽しく学んでいます。等と YouTube 配信をしてくださっていたので、見えないところが見えたり、学校との連携・指導のあり方がひらけていたと思いました。そのような所を今年度は生かされていないなと思うので、来年度はその点を含めて前任の校長先生の残してくださったやり方を取り入れていただきたいと思います。
- ▲防犯ボランティアの方に運動会のお知らせが無かったようで残念がられ、当日お誘いしましたが遠慮されました。日頃快くご協力頂いているので、感染対策が理由でお断りする場合もご連絡はあった方が良かったのではと思いました。
- ・最近、授業参観の時に教室内の人が間隔を取って並ぶため、仕事のために始まる直前に駆けつけると教室に 入れなくて参観できないです。何か学校側から働きかけをしていただけると助かります。よろしくお願いい たします。
- ▲防犯パトロールは任意なんですか?毎回やっていない人がいて不公平だと思います。
- ▲防犯面で、保護者だけではなく地域の方々の協力があると防犯力が高まるかと思います。立哨なども、保護者だけではなく地域の方々のご協力を募ったりしているのかもわかりませんが…現状、保護者だけでで今後もやっていくのでしょうか?両親も、共働き世代が多い中、なかなか難しくなる現代の中で、保護者だけという固定概念はいらないとは思います。地域性もあるとは思いますが、防犯にももっと力を入れるべきだと思います。

## 【児童につけたい力に関すること】

- ・広い校庭、自然環境を生かした体力向上への取り組みをさらに盛り込んでもらいたいです
- ・先生方や地域の方々に支えられて、安心して学校生活を送れているという感謝の気持ちを持てる子どもたちでいて欲しいと思います。

- ・寛容さ 個人と個性の自由、集団と助け合い・協力の必要性
- ・学業以外の経験を積ませ、自立的な行動支援が更に増えるとありがたいです
- ・現在の社会にあったインターネットモラルや性教育など
- ・協調性 校外活動(通学路のゴミ拾いなど)
- ・せっかく見沼区という自然が多い地域が近い学校です。農家の方々に協力を募って、子供達にもっと自然と 触れ合う時間を設けてもよいかと思います。社会で、農業というものを勉強していると思いますので、いい 体験になるかなと思います。
- ・食の多様性(ヴィーガンや有機食材等)に触れる機会があればいいな、と思います。
- ・朝 ボランティアの方々が沢山見守ってくださっていて安心しています なので そんなボランティアの 方々に感謝をする会みたいのがあると もっと子供達も ボランティアの方々に対する態度も変わるのでは? と思います
- ・考える力(何か行動や発言する前に。自分でまずは考える事を身につけてほしい。)
- ・自分で考え行動する力をつけてほしいと思っています。登校時、校長先生だけでなく先生方には可能な限り マスクを外していて欲しいです。

## 【その他】

- ・いつもありがとうございます。
- ・大人でも人間なので感情に左右された態度になってしまうのは仕方のないことだと思いますが怖い話し方 だと児童によっては言いにくく発言できなくなると思うので、児童から話しかけられる環境ができるといい なと思います。
- ・設問内容にそぐわしくない回答かとは思いますが、担任の先生はじめとした周りの先生方の、理解とフォローに常日頃助けられております。子供がいつも笑顔で学校に通えていることがとても嬉しいです。いつもありがとうございます。中々感謝の気持ちをお伝えする機会がないため、こちらに書かせていただきました。
- ・できれば通知表は、学期ごとに出して欲しいです。
- ・コロナ禍で難しいことも多いと思いますが、異文化交流や、いろんな職場見学、お茶や空手など礼儀や作法 を学ぶ様な機会を与え、学びと共に、いろんな世界があるんだよ、と頭が柔らかいうちに知ってもらいたい です。
- ・ヤギなどの動物を毎日見ながら登下校できるのも良いと思います。
- ・他県では男女別の番号を廃止している学校も増えているが、男女別の仕組みがまだ多く残っているように感じ、時折男女別にする意味が感じられない時がある。
- ・優しくも必要だと思います
- ・教育目標ではありませんが、児童用トイレを綺麗にしてほしいです。
- ・コロナ禍に配慮しながらも学校行事を実施していただき、子供たちも親も良い思い出が出来ています。
- ・教員側の「ただしく」が必要と思います。
- ・先日、たかつえ自然教室のお迎えの車が路駐しており、近隣にご迷惑になっていました。大荷物で帰ってくる子供のお迎えに車で行くご家庭があるのは想定できるので、横の門をあけてグランドの一部を開放するなど誘導できたのではないかと思います。恵まれた環境ではあると思いますので柔軟な対応で、近隣にも応援される小学校であって欲しいと思いました。
- ・コロナに配慮しながらも全学年での運動会、季節に合わせた学活、調理実習など、以前に近い形で学習を進めていただき、充実した最高学年を過ごしています。引き続きよろしくお願いします。